

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	スポーツ指導者による国際貢献事業	担当部局庁	スポーツ・青少年局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	競技スポーツ課	競技スポーツ課長 杉浦 久弘				
会計区分	一般会計	施策名	XII-3 我が国の国際競技力の向上					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	スポーツ指導者等を諸外国に派遣し、派遣先の国の要望に応じたスポーツ指導等を行うことにより、我が国の諸外国へのスポーツ貢献度を高めるとともに、我が国と諸外国のスポーツ関係者との連携を強化する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	スポーツ指導者等を諸外国に派遣し、派遣先の国の要望に応じたスポーツ指導等を実施する。(例えば、ナショナルチームへの指導、現地の学校やクラブ等で子供たちや市民への指導、スポーツ大会等の企画運営) 帰国後は、JOCやJSCとも連携し、引き続き、派遣国とのパイプ役としての役割を果たしてもらうなど、国際競技大会の招致等に関して戦略的な活用を図る。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算					93	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					93	
		執行額						
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(25年度)
	本事業は成果目標等を数値で定量化することは困難であるが、定性的な目標として、諸外国にスポーツ指導者を派遣してスポーツ指導等を行うことにより、我が国の諸外国へのスポーツ貢献度を高めることを目指している。		成果実績					
			達成度					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	諸外国へのスポーツ指導者派遣人数		活動実績(当初見込み)	人	—	—	—	※25年度の活動見込である
					(—)	(—)	(—)	(10)
単位当たりコスト	諸外国への派遣スポーツ指導者1人当たりのコスト(2,347,500円/1人)		算出根拠	単位当たりコスト=平成25年度スポーツ指導者による国際貢献事業要求額(23,475,000円)÷派遣人数(10人)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	スポーツ振興事業委託費	—	93百万円					
	計	—	93百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、スポーツ基本計画の「スポーツに係る国際的な交流及び貢献の推進」においてその必要性が明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業であり、スポーツを通じた国際的な交流や貢献は、国際相互理解を促進し、国際平和に貢献するなど、広く国民のニーズがある事業である。なお、スポーツ指導者の派遣にあたっては、統括競技団体、中央競技団体等との連携を図りながら事業を進める必要があることから、国が総合的に推進していく必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定にあたっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争)を実施する予定であり、その妥当性や競争性を確保している。 費目・使途は、事業を適切に実施するに当たり、必要なものに限定している。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	民間団体に対する委託事業として実施する予定であり、スポーツ指導者の派遣にあたっては、検討委員会を開催し、派遣国・派遣者等を十分に精査した上で実施するなど、効率的かつ実効性の高い運用を行う予定である。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、「スポーツ基本計画」(平成24年3月30日文科科学省策定)に掲げる、「スポーツに係る国際的な交流及び貢献の推進」を図るための事業であり、広く国民の期待に応える事業である。</p> <p>また、スポーツ基本法(平成23年法律第78号)においては、「スポーツ選手及び指導者等の派遣及び招へい(略)その他のスポーツに係る国際的な交流及び貢献を推進するために必要な施策を講ずることにより、我が国の競技水準の向上を図るよう努めるとともに、環境の保全に留意しつつ、国際相互理解の増進及び国際平和に寄与するよう努めなければならない。」と定められており、諸外国へスポーツ指導者を派遣し、我が国の諸外国へのスポーツ貢献度を高めるとともに、我が国と諸外国のスポーツ関係者との連携強化を図る本事業は、国の責務として実施すべき事業である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p style="text-align: center;">補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p> <p>スポーツ基本計画について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm スポーツ立国戦略について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0366	平成23年行政事業レビュー	0353/新23-0079

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省
93百万円

スポーツ指導者等を諸外国に派遣し、派遣先の国の要望に応じたスポーツ指導等を行うことにより、我が国の諸外国へのスポーツ貢献度を高めるとともに、我が国と諸外国のスポーツ関係者との連携を強化する。



【公募・委託】

A. スポーツ指導者による国際貢献事業：
93百万円
民間団体

スポーツ指導者等を諸外国に派遣し、派遣先の国の要望に応じたスポーツ指導等を実施する。（例えば、ナショナルチームへの指導、現地の学校やクラブ等で子供たちや市民への指導、スポーツ大会等の企画運営）

帰国後は、JOCやJSCとも連携し、引き続き、派遣国とのパイプ役としての役割を果たしてもらうなど、国際競技大会の招致等に関して戦略的な活用を図る。

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する）（単
位：百万円）

A.スポーツ指導者による国際貢献事業			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	指導者派遣・滞在費	46			
賃金	指導者賃金	45			
諸謝金	委員会出席謝金、講義講師謝金、実技指導謝金	1			
その他	委員会資料印刷費、会議費、会場借料等	1			
計		93	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)